

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

## 企 画 展

# 吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 初めての、そして最後の親子展

公益財団法人 佐川美術館（所在地：滋賀県守山市 館長：栗和田榮一）では、特別企画展として「吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—」を開催いたします。

第7回目となる吉左衛門Xでは、桃山時代に樂茶碗を造り出した初代長次郎以来、400年余りにわたり技と精神を守り続けてきた「伝統の家」樂家に焦点を当て、15代当主・樂吉左衛門氏とその二人の息子たちの作品を展覧いたします。伝統に立脚しながらそこに安住することなく、常に斬新な造形美の世界を表現し続けている当代吉左衛門氏の茶碗。未来を背負って次なる16代を継承することになる惣吉・篤人氏の茶碗。樂家を出て造形の道を進む次男・雅臣氏の石彫。

伝統とは技や精神を後代に伝え、受け継がれていくことです。その点において西洋のマエストロの伝統も同じと言えます。その中でも重要なファクターをなすのが親から子へと血脈を繋ぐ「家」制度です。日本には何代にも受け継がれた伝統の家が多く顕在しています。その中で長い歴史を通じて絶えることなく血脈が受け継がれ、各時代の作品を残しているのは極めてまれなことであり、樂家はその特筆すべき歴史をもつ希少な「伝統の家」であると言えます。

「樂家」という伝統の家に生まれ、今の時代に生かされ、それぞれの葛藤を通し自らの人生を歩んでいく三氏。当代吉左衛門氏は今年67歳を迎え、人生後半に向けさらなる一步を深め、篤人氏はやがて背負うこととなる当代の重責に向かって邁進精進の日々、また樂家を離れすでに彫刻家として活躍している次男雅臣氏は、2014年の個展「ひつ～stone box～」において上下に分かれる合子状とも言える中空の石彫を発表しました。茶道美術における蓋物、香合にも共通するこのような形状は、今までの石彫には見られない独自のもの、これも樂家で育った環境が大きく影響を与えていると考えられます。

本展は「樂家」という伝統の家に生まれ育った父子三様の取り組みが、それぞれの人生とともに本展で出会い、また個別な人生を歩んでまいります。まさに初めての、そして最後の親子展です。

それぞれの取り組みを通じ樂家父子の深い創造への思い、さらに伝統の家族に貫かれている生きようをご覧いただければと存じます。

### 樂 篤 人（惣吉・次期16代）

昭和56(1981)年、15代吉左衛門の長男として生まれる。

東京造形大学彫刻科を卒業。ロンドン研修等を経て帰国後、樂家で制作を行う。

昨年、日本国内での発表に魁、ロサンゼルス・カウンティ美術館、サントペテルブルク・エルミターージュ美術館、モスクワ・プーシキン美術館で開催された「樂 茶碗の中の宇宙」展に赤樂、黒樂茶碗12点を出品、デビュー展となった。本展は篤人氏の日本国内で初めての作品発表となる。樂美術館の学芸顧問として展覧会事業にも参画、樂歴代の解説図版書「定本・樂歴代」(淡交社刊)に歴代の解説など執筆活動もしている。

### 樂 雅 臣

昭和58(1983)年、15代吉左衛門の次男として生まれる。

東京造形大学大学院美術研究領域造形研究科修了。樂家より独立し、石彫の制作を行う。

平成19年に建設された佐川美術館 / 樂吉左衛門館の茶室、水露地石組みと蹲いを制作。平成20年に東京銀座みゆき画廊で個展、26年は銀座 GALLERY 座 STONE にて「ひつ～stone box～」展、27年5月には上賀茂神社北神饌所(重要文化財)にて個展、またヴェネツィア・Palazzo Fortuny で行われた企画展「PROPORITO」展に選抜出品するなど国内グループ展のほか海外での活躍も加わる。

作品は岡田美術館、フェルケール博物館などに収蔵され、ザ・リッツ・カールトン京都、座 STONE(東京銀座)、Kagizen ZEN CAFE(京都)、関西学院大学(兵庫)、茶の湯美術館(高山市)などで常設置されている。

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

## 展覧会実施概要

- 名 称：吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—
- 会 期：2016年4月16日[土]—8月28日[日]
- 会 場：佐川美術館 樂吉左衛門館  
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川 2891  
TEL:077-585-7800 FAX:077-585-7810
- 展示構成：樂吉左衛門作茶碗、樂篤人作茶碗、樂雅臣作石彫
- 開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）  
※4月16日[土]は開会式のため、樂吉左衛門館の観覧は午前10時30分より
- 休 館 日：月曜日（祝日の場合翌火曜日）6月17日—24日
- 入 館 料：一般 ¥1,000（¥800）／高大生 ¥600（¥400）／中学生以下無料（ただし保護者の同伴が必要）  
（ ）内は20名以上の団体割引料金  
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる  
※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1名のみ）は無料
- 主 催：公益財団法人 佐川美術館
- 後 援：滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会
- 協 力：SG ホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社
- 併設展示：メカニックデザイナー 大河原邦男展 4月17日[日]—6月16日[木]  
ボストン美術館 ヴェネツィア展 6月25日[土]—8月28日[日]

---

### ■ イベント：

#### ◎ 特別記念茶会（予約制・有料）

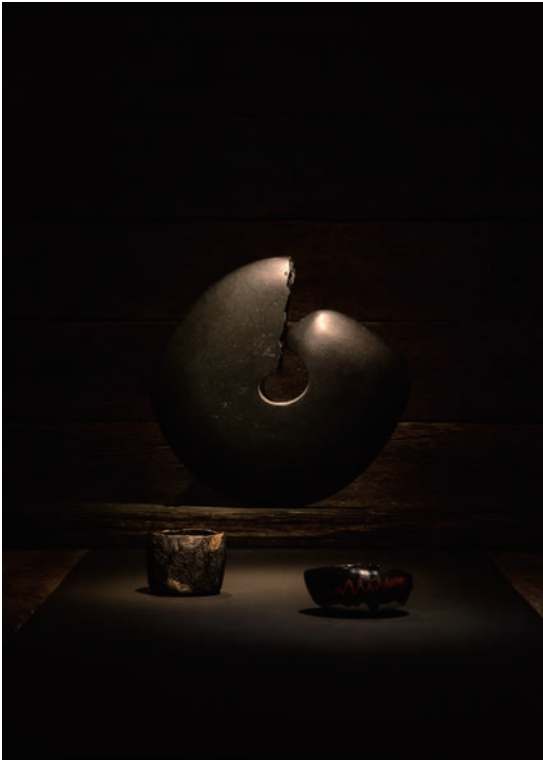
2016年7月3日[日] 於：樂吉左衛門館茶室

席主：樂吉左衛門

薄茶点前：樂篤人

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

### 主な出品作品



① 左 焼貫黒樂茶碗／樂吉左衛門  
右 黒樂平茶碗／樂篤人  
奥 輪廻 扇／樂雅臣



② 焼貫黒樂茶碗／樂吉左衛門



③ 赤樂茶碗／樂篤人



④ 輪廻／樂雅臣

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 — 初めての、そして最後の親子展 —

---

### 広報用写真について

主な出品作品中の画像をご使用ください。ご希望の方はお手数ではございますが、下記担当者アドレスもしくは、同封の作品画像および読者プレゼント用招待券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスでお申込ください。

なお、作品画像につきましては、著作権の関係上、当該展覧会以外でのご使用はお断りしておりますので、宜しくお願い申し上げます。※そのほか貸出希望の作品がございましたら、担当者までお問合せください。

### 読者プレゼント用招待券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効のご招待券を10枚までご提供させていただきます。ご希望の方はお手数ではございますが、同封の作品画像および読者プレゼント用招待券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスでお申込ください。

---

### ■ 交通のご案内：

#### お車ご利用の場合

駐車場有70台、美術館入館者は無料

- ・名神高速瀬田西 IC より湖周道路経由約30分
- ・名神高速栗東 IC より守山栗東線経由約30分
- ・名神京都東 IC より湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由約30分

#### 鉄道ご利用の場合

- ・JR 琵琶湖線守山駅より路線バス 佐川美術館下車（約30分）
- ・JR 湖西線堅田駅より路線バス 佐川美術館下車（約15分）

### [ 連絡先 ]

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL：077-585-7800 / FAX：077-585-7810

企画担当：松山<sup>まつやま</sup>早<sup>さき</sup>紀<sup>こ</sup>子

s\_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

作品画像 および 読者プレゼント用招待券申込書

**佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810**

申込日 年 月 日

作品写真の露出・掲載等 ご使用にあたっての注意	<p>■ 申請された方法、目的以外には使用しないでください</p> <p>■ 掲載誌・紙は資料として1部以上お送りくださいますよう、お願い致します</p> <p>■ その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください</p>
ご使用作品(○印)	<p>1. 左 焼貫黒樂茶碗／樂吉左衛門 右 黒樂平茶碗／樂篤人 奥 輪廻 扇／樂雅臣</p> <p>2. 焼貫黒樂茶碗／樂吉左衛門</p> <p>3. 赤樂茶碗／樂篤人</p> <p>4. 輪廻／樂雅臣</p> <p style="text-align: right;">計 点</p>
媒体名	
貴社名	
ご芳名(ご所属)	
ご連絡先	<p>ご住所 〒</p> <p>e-mail:</p> <p>TEL: FAX:</p>
発行予定日	年 月 日 号
使用形態(○印)	Web / 印刷物(カラー/モノクロ)
招待券希望枚数	<p>読者プレゼントとして、招待券 枚</p> <p>※ 枚数は10枚以内でお願いいたします。</p>

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣  
初めての、そして最後の親子展

— 開会式・報道内覧会のご案内 —

4月16日[土] 10:00—

会場：佐川美術館 樂吉左衛門館

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当館の活動に格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、公益財団法人 佐川美術館（所在地：滋賀県守山市 館長：栗和田榮一）では、特別企画展として「吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—」を開催いたします。

つきましては開会式の後、報道内覧会を行います。

ご多用の折誠に恐縮ではございますが、何卒ご来館賜りますようご案内申し上げます。

敬具

・日 時：2016年4月16日[土]

・受 付：9:30—

・開 会 式：10:00— 樂吉左衛門館ロビー

11:00— 樂吉左衛門館ロビー

樂吉左衛門氏、樂篤人氏、樂雅臣氏による展覧会概要説明

※展覧会概要説明後、取材対応させていただきます

※ 当日に限り、お帰りの際に展覧会図録1冊を贈呈いたします。

※ ご出席の方は別紙参加申込ファックスを4月14日[木]までにご返送くださいますよう、お願い申し上げます。

[連絡先]

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL: 077-585-7800 / FAX: 077-585-7810

担当：松山早紀子

s\_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X 樂吉左衛門 樂篤人 樂雅臣 —初めての、そして最後の親子展—

4月16日[土] 開会式・報道内覧会ファックス返信票

**佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810**

**開会式・報道内覧会に出席します**

貴社名

---

ご所属

---

ご住所 〒

---

ご連絡先 (TEL)

---

(FAX)

---

ご芳名

(他 名)